



海外と直結したアクセラレーションプログラムを開始 ～グローバルスタートアップの創出を目指して～

2017年7月7日

けいはんなリサーチコンプレックス

(公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構)

関西文化学術研究都市(以下「けいはんな学研都市」)で世界に冠たるイノベーション創出に取り組むけいはんなリサーチコンプレックス(以下「けいはんな RC」、中核機関:関西文化学術研究都市推進機構)は、米国ニューヨーク市最大級のアクセラレータ Entrepreneurs Roundtable Accelerator(以下「ERA」)との連携のもと、海外展開を目指すベンチャーが ERA の特別プログラムを受け米国投資家等にピッチを行うことができるグローバルアクセラレーションプログラムを開始します。

最先端の研究成果を生み出す研究機関や大企業に加え、このプログラムによる育成と支援で力をつけたベンチャー、それらの源である多様な人材が有機的につながり次々とイノベーションを起こす「けいはんなイノベーションエコシステム」をけいはんな RC は構築していきます。

グローバルアクセラレーションプログラム概要

ピッチイベント(Keihanna Venture Championship(以下「KVC」))をけいはんなで7月より毎月開催し、優勝者およびそれに準ずる者にビジネス促進へのサポートを提供。2018年1月に各回の優勝者によるKVC グランドフィナーレを開催。そこでのグランドチャンピオンおよび準グランドチャンピオンは、ニューヨークでERAによる特別プログラムを受け、米国投資家等へピッチを行う。

1)けいはんなでのピッチイベント(KVC)

- 7月21日を皮切りに12月まで月に一度、日本国内の Brain-Tech、Life Science、IoT、ICT、Robotics、Blockchain 分野において、新たな未来を創り出す個人・チーム・企業を対象として KVC を開催
- 2018年1月にKVC 各回優勝者によるKVC グランドフィナーレを開催

2)ビジネス促進へのサポート

- KVC 各回の優勝者およびそれに準ずる者に、けいはんなの資源を活かしたメニュー*を含むビジネス促進へのサポートを提供
- *脳科学や Robotics 等の最先端研究の知見を得る機会、大企業の役員クラスによるメンタリングなど

3)米国での ERA 特別プログラム受講とピッチ

- KVC グランドチャンピオンおよび準グランドチャンピオンは、けいはんな RC 代表として米国ニューヨーク市において ERA による約 1 週間の特別プログラムを受けた後、米国投資家等にピッチを行い、資金調達を目指す



Entrepreneurs Roundtable Accelerator (ERA) Demo Day

■ けいはんなリサーチコンプレックス(けいはんな RC)について

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)による「世界に誇る地域発研究開発・実証拠点(リサーチコンプレックス)推進プログラム」の実施拠点として、30周年を迎えたけいはんな学研都市の32機関が参画し、i-Brain(脳・人間科学技術)とICT(情報科学技術)をコアとする技術開発、プロデュースマインドを持った人材の育成、大学・研究機関・大手・中堅・中小企業・ベンチャー・地域住民の共創によりイノベーションの連鎖を自律的に引き起こす「イノベーション・エコシステム(生態系)」の構築に取り組み、「人が渦巻くけいはんな」、「高収益事業が生まれるけいはんな」、「世界へ飛翔するけいはんな」の実現を目指しています。(詳細は添付資料をご参照ください)

■ Entrepreneurs Roundtable Accelerator(ERA)について

主要業種の 300 以上の専門投資家、技術者、製品スペシャリスト、マーケティング担当者、顧客獲得ストラテジスト、営業幹部など、強力なメンター・ネットワークを持つニューヨーク市にフォーカスしたアクセラレータです。ERA が関わったスタートアップは 2 億ドル以上を調達してきており、アーリーステージのベンチャー企業を早期に発展させる集中的なプログラムを提供しています。

■ 第 1 回 KVC

- 日時:2017 年 7 月 21 日(金) 16:00～
- 場所:株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
- 主催:けいはんな RC 協力:京都府、公益財団法人京都産業 21

※取材をご希望の場合は 事前にご連絡ください。

【お問合せ先】

けいはんなリサーチコンプレックス <http://keihanna-rc.jp/>

広報担当:中嶋、辰巳

Email: rc-presspr@keihanna-rc.jp TEL:0774-95-2540 FAX:0774-95-1178

京都府相楽郡精華町光台 2-2-2(株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)事業開発室)

けいはんなリサーチコンプレックス (中核機関：公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構)

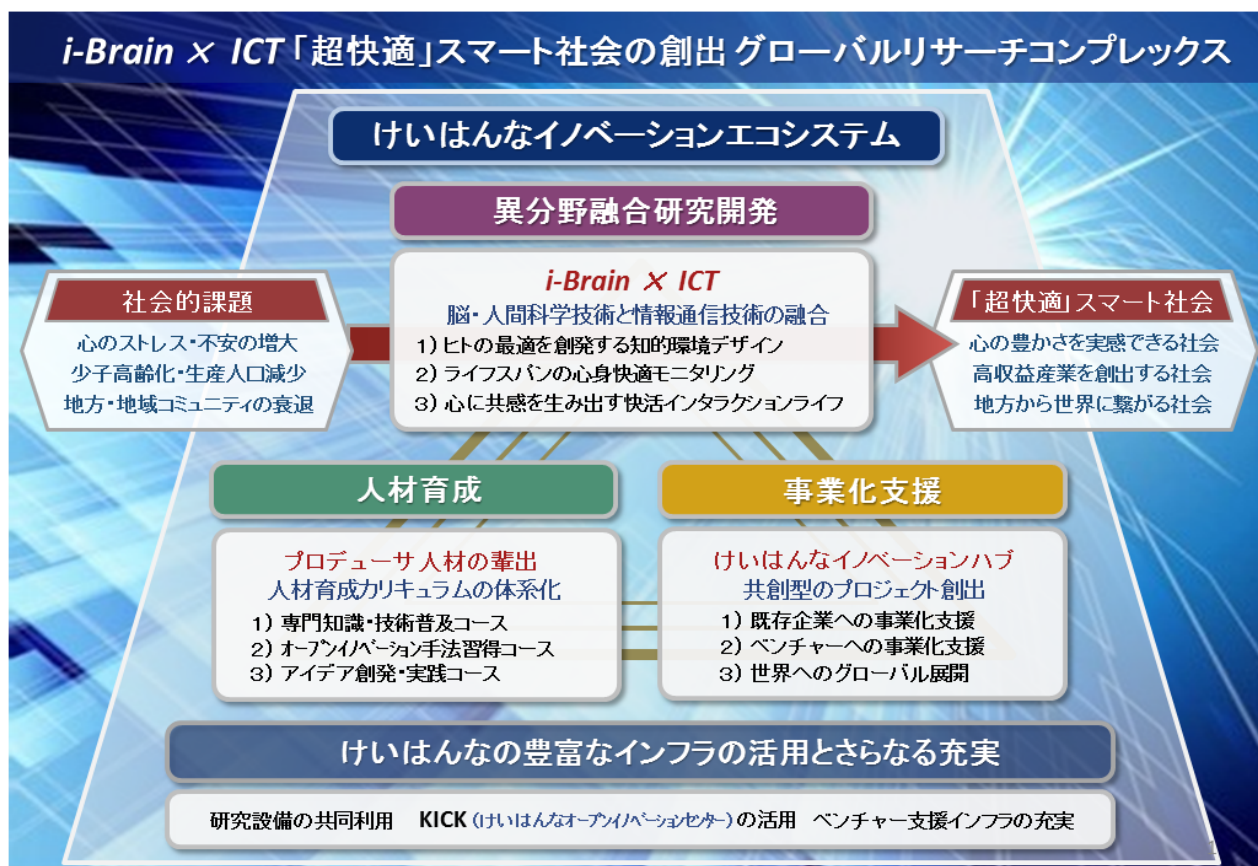
i-Brain × ICT

「超快適」スマート社会の創出グローバルリサーチコンプレックス

■概要

現在の日本はさまざまな社会的課題を抱えています。特に、人口減少に伴う社会全体の閉塞感が大きな課題であり、少子高齢化・労働人口の減少による活力低下、地方の衰退、市場縮小による経済活動の停滞が生じています。このような時代背景の中で、人々は「モノの豊かさ」より「ココロの豊かさ」を求めるようになっていきます。この「ココロの豊かさ」を実現するのが、『「超快適」スマート社会』であり、心に感動・活力・共感を生み出す社会の創出が目標です。

「けいはんな」のリサーチコンプレックスでは、*i-Brain*（脳・人間科学技術）と *ICT*（情報通信技術）を技術開発のコアと捉えています。*i-Brain*はヒトの心理・行動・脳・生体情報データ解析に基づいてココロを定量的・客観的に捉える技術群を指し、これにAI、ビッグデータ解析、IoTなどの最先端ICTを融合し、「ココロの豊かさ」を創出する技術開発を目指します。この技術開発により社会課題の解決を図ると共に、新たな事業を創生して経済活動の活性化に寄与していきます。



具体的な研究開発の取り組みとして、①オフィスにおける知的生産性向上、病院・介護現場でのストレス緩和などをもたらす知的環境デザイン、②赤ちゃんから高齢者に至る各ライフステージの心身快適モニタリングによる衣食住イノベーション、③非言語コミュニケーション技術によるヒトの心に寄り添う次世代ロボット・次世代遠隔コミュニケーションシステムの開発、を掲げています。

これらの技術開発に加えて、プロデュースマインドを持った人材の育成、大学・研究機関・大手・中堅・中小企業・ベンチャー・地域住民の共創によりイノベーションの連鎖を自律的に引き起こす「イノベーション・エコシステム（生態系）」の構築に取り組み、「人が渦巻くけいはんな」、「高収益事業が生まれるけいはんな」、「世界へ飛翔するけいはんな」の実現を目指します。

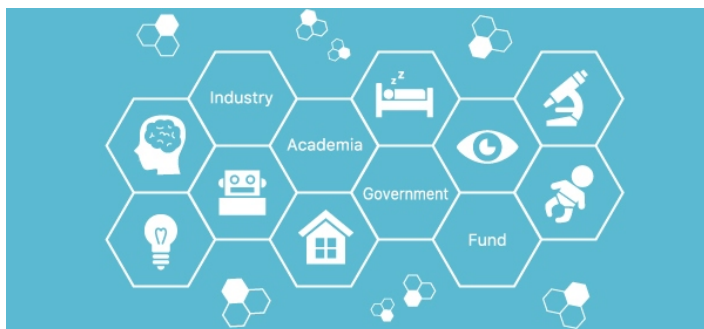
■参画機関（順不同：2017年1月末時点）

公益社団法人関西経済連合会、株式会社アロマジョイン、オムロン株式会社、木村工機株式会社、京セラ株式会社、株式会社京都銀行、株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）、サントリーホールディングス株式会社、株式会社島津製作所、ジャトー株式会社、スキルインフォメーションズ株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、日本電信電話株式会社 NTT コミュニケーション科学基礎研究所、パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社、株式会社プロアシスト、株式会社プロキダイ、ミツフジ株式会社、大阪大学、京都大学、東京大学、同志社大学、奈良県立医科大学、国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校、奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、公益財団法人地球環境産業技術研究機構（RITE）、京都府、大阪府、奈良県、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

■「リサーチコンプレックス推進プログラム」の概要

このプログラムは、文部科学省と科学技術振興機構（JST）が推進する事業です。その概要は以下の通りです。

『リサーチコンプレックスとは、地域において集積している研究機関、企業、大学などがそれぞれの活動を融合させ、世界の注目を集める、異分野融合による最先端の研究開発、



成果の事業化、人材育成を一体的・統合的に展開するための複合型イノベーション推進基盤です。

本プログラムでは、5年後、10年後からその先に実現すべき地域の姿や社会的価値をビジョンとして描き、その実現に向けたリサーチコンプレックスの取り組みを支援し、また、地方創生にも資することを目的としています。』（JST のホームページより）

けいはんなリサーチコンプレックスは、平成28年9月にこのプログラムに採択されました。

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 <http://kri-p.jp/>

超快適スマート社会推進室・けいはんなリサーチコンプレックス事業事務局

〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7 けいはんなプラザ ラボ棟3F

TEL : 0774-95-5047 FAX : 0774-95-5234 E-mail : info@keihanna-rc.jp

「けいはんなリサーチコンプレックス」ホームページ <http://keihanna-rc.jp/>